

松江東高校魅力化 ニュースレター

vol. 5
2019.09.10

1年生、東高校のCM完成

7月22日、1年生が1学期で制作に取り組んだ東高校のCM発表会がクラスごとに行われました。1年生は発表会に向けて放課後も制作に励むなど、粘り強く取り組んでいました。発表会では、CMのターゲットや伝えたい魅力、工夫した点などをプレゼンし、実際のCMを放映しました。生徒は同じクラスの他の班のCMについて評価し、その結果から

一番評価の高かった班がクラス代表に選ばれました。各クラスの代表CMは8月30日の文化祭で、全校生徒や見学に来た保護者の前で放映されました。

どのクラスも東高校の魅力を端的にまとめ、**伝えるための工夫**が感じられました。最優秀作品は学校のHPに掲載しています。



高校魅力化コンソーシアム構築事業研修会に参加

7月22日に島根県出雲合同庁舎において、島根県主催の高校魅力化コンソーシアム構築事業に参加しました。当日は県内各校が参加し、事務局含め約100名となる大規模な研修会でした。松江東高校は**都市部の先導モデル**

校に指定されていることから、これまでの**取り組み状況や現状の課題などを発表**しました。魅力化事業にこれから取り組む松江市、出雲市、安来市などの高校が特に関心を持って聞いておられました。

また、中山間モデルの津和野高校や一市多校モデルの雲南市といった他モデル校の現状や課題を知ること、自校の立ち位置を客観的に確認することができました。やはり中山間地域は魅力化事業が先進的であることから、東高校でも真似したい取り組みなどを学ぶことができました。



第2回設立準備会を開催

7月24日に第2回松江東高校魅力化コンソーシアム設立準備会を開催しました。当日はワールドカフェ形式で「わたしたちが育てたい『地域共創人』とは?」、「松江東高校の魅力化コンソーシアムが『地域共創人』を育てるためにどんな役割を担うべきか?」、「自分または組織が魅力化コンソーシアムの一員として踏み出すはじめての一步は何をする?」と思考を深めていただきました。最終的にはコンソーシアムとして関わる**私たち大人は応援団のような存在**として、地域を

フィールドとした学びをどのように提供すべきか?という視点で議論がなされていたように感じました。

9月の第3回設立準備会では組織体制や規約などの素案をお示ししてご議論いただく予定です。



発行者

魅力化コンソーシアムマネージャー
福井 香衣 (ふくい かい)



東高校の学園祭に初めて潜入しました。日頃は勉強や部活で奮闘している生徒たちが非日常を全力で楽しんでいて眩しく輝いていました。